

1 平成26年度第8回合志市教育委員会会議録（9月定例会）

2

3 1 会議期日 平成26年9月22日（月）

4 2 開議時刻 午前10時06分

5 3 会議場所 西合志庁舎2階庁議室

6 4 出席委員 委員長 高見博英 委員 田中安子

7 委員 緒方克也 教育長 惠濃裕司

8 5 欠席委員 委員 坂本夏実

9 6 職務のために出席した者

10 教育部 上原哲也部長

11 学校教育課 上山幸頭課長 吉川良二教育審議員

12 生涯学習課 辻健一課長

13 生涯学習課 辻健一課長

14 人権啓発教育課 大寫和弘課長

15 7 説明のために出席した人 なし

16 午前10時06分 開会

17 ○高見博英委員長

18 ただいまから平成26年度第8回教育委員会議9月定例会を開会いたします。

19 会議録署名者は、田中委員と緒方委員にお願いします。

20 前回の会議録の承認でございますが、4カ所訂正がありますので、ご確認を

21 お願いいたします。

22 日程1、教育長報告をお願いいたします。

23 惠濃教育長。

24 ○惠濃裕司教育長

25 8月27日、合志市内始業式、菊池少年自然の家所長来庁

26 ことば教育の推進、岩元さん来庁

27 8月28日、人権ふれあいセンター運営審議会

28 8月29日、給食運営委員会

29 8月31日、渡邊サチ、インターハイ優勝祝賀会

30 9月 1日、庁議、教育委員会幹部会議

31 9月 2日、市議会本会議

32 9月 3日、黒石原支援学校校長来庁

33 西合志東小学校オーケストラ部表敬訪問

34 9月 4日、市内校長会議。

35 9月 5日、臨時庁議

36 9月 8日、市議会本会議

1 9月 9日、常任委員会、学校教育課、生涯学習課。  
2 9月10日、常任委員会、人権啓発教育課。  
3 9月11日、議会一般質問答弁打ち合わせ。熊大サマースクールのお礼  
4 黒石原支援学校公開授業  
5 9月12日、定例園長会、就学指導委員会、臨時庁議。  
6 9月13日、こども論語塾、  
7 9月16日、臨時庁議、教育委員会幹部会議  
8 9月17日、市議会定例会一般質問、県民体育祭の結団式  
9 9月18日、市議会定例会一般質問  
10 9月19日、市議会定例会一般質問  
11 9月21日、リズム幼稚園運動会。西南中の定期演奏会と  
12 以上でございます。

13  
14 ○高見博英委員長

15 引き続きまして、管内の教育長会議についてお願いします。  
16

17 ○惠濃裕司教育長

18 9月2日、振興局でございました。私は、合志市議会本会議に出席しました  
19 ので、吉川審議員に出席していただいたところでございます。

20 まず、所長あいさつの中で、管理職選考考査についてお話がありました。受  
21 考者数、校長39名、内女性6名、そこに書いてあるとおりでございます。そ  
22 れから、教頭が84名、内女性8名、免除者7名ということでございます。

23 課題でございますけども、教頭選考考査において、知識・理解といいますが、  
24 教頭としての資質を問うそういう設問が多かったということですが、その正答  
25 率が低かったということで、基礎的な知識・理解が不足しているんじゃないか。  
26 現場で通用するかちょっと疑問に思いますという、そういったアナウンスがあ  
27 りました。

28 次に、全国学力・学習状況調査でございますけども、結果分析と改善策を整  
29 理して教育事務所単位で公表をしたいということで、各市町におきましては、  
30 十分吟味して公表をお願いしたいということでございます。県としては伸び悩  
31 んでいるのだけれども、菊池としては、小学校は伸びて高いレベルに達してい  
32 ると。中学校が県レベルだったものですから、まあ今後の伸びに期待するとい  
33 った所長のお話がありました。

34 教職員の意識の二極化につきましては、省かせていただきます。

35 (4)の教職員採用選考考査についてですが、採用選考考査につきましても、  
36 その合否の発表については10月にございますので、市教委を通じて教育事務  
37 所に報告をというお話がありました。

38 それから、地公法の一部改正について、人事評価の改正、人事評価を給与に

1 反映させる。これ平成28年から完全実施ということで進められるということ  
2 でございます。

3 2番、管理主事から教員採用選考考査、先ほどと関連しますけども、発表が  
4 10月15日、そのときの合否につきましては、先ほど申し上げましたように、  
5 事務所のほうに連絡をしてくださいと。来年度の採用について考えるというこ  
6 とです。

7 管理職選考考査でございますけども、一次の合格通知がこの前各学校長へ通  
8 知したところでございますけども、二次考査に進出した、教頭先生方ござい  
9 ますが、10月6日にありますけども、合志市内では31人受考して、19人  
10 が二次のほうに進出しました。それから、校長につきましては、12名受考し  
11 て、7人が二次のほうに進出したということでございます。

12 3番目の予算編成のための学級編制につきましては、いよいよ来年度の学級  
13 編制に向けてこれから始まるんですけれども、とにかく数字の1という確認を、  
14 ぜひお願いしたいということでございます。

15 適正な運動部活動についてということで、平成26年8月27日付けの通知  
16 文がきておりまして、本年度は、第一日曜日を可能な限り休養日にしてほしい  
17 と。そして、来年度からは第一日曜日を部活動しない完全休養日にすると。こ  
18 れは通知として、全県的にこのように取り組むということでございますので、  
19 県下第一日曜日は基本的には部活動はしないというふうになるかと思えます。

20 フッ化物洗口につきましては、実施状況についてお話があって、県南のほう  
21 は、本年度中の実施の方向で進めているということで、大体県下の3分の2ぐ  
22 らいはそのように決められています。県北のほうで、まだこれから検討する  
23 か、話し合いをするとか、そういったことで、26年度中には実施したいとい  
24 うことです。

25 鹿瀬島指導主事のほうからは、学力向上対策会議について、10月16日、  
26 対策会議を行いますということでございます。

27 安武指導主事のほうからは、人権こども集会でございますが、10月11日、  
28 パークドームで開かれます。

29 「きくちの風」の授業の件ですけども、参加体制をお願いしますということ。

30 4番目、澤田指導主事でございますけども、外国語指導の充実ということで、  
31 教職員の英語力、指導力向上という部分で、各種の資格検査があるのでそれ  
32 を受けてほしいといった依頼がありました。

33 平野指導主事からは、不登校対策の徹底ということで、長期休業明けに新規  
34 不登校を出さない。管理職の関わりを大切にしてほしいと、そういった話が  
35 ございました。

36 以上でございます。

37  
38 ○高見博英委員長

1     ありがとうございました。何かご質問はないでしょうか。

2     田中委員。

3  
4     ○田中安子委員

5     お尋ねをします。

6     通学合宿について、少し詳しく、どういうものか教えていただきたいと思  
7     います。

8  
9     ○高見博英委員長

10    辻課長。

11  
12    ○辻健一生涯学習課長

13    通学合宿については、三つの木の家の主催事業で行っている事業で、年に3  
14    回、6月と9月と11月に実施しているところです。

15    各小学校に案内チラシで募集をしていきましておおむね20名から25名の  
16    範囲で選考しております。

17    内容は、3泊4日の宿泊体験研修になります。事業目的自体は、子どもたち  
18    の連帯感や、自発性を高めるための研修ということで行っております。生活を  
19    共にするのが一番重要でありまして、木曜日の夕方5時から開講いたしまして、  
20    金曜日は、朝から各小学校に職員が送って行きます。帰りも、職員が公用車を  
21    使って送り迎えを行っております。夜間は様々な体験教室行い、土曜日は、野  
22    外活動で、ウォークラリーや、ウォーキングなどのゲームを行っております。  
23    それから、夕方は、全員でバーベキューをして一緒に食事をしたりしておりま  
24    す。

25    以上です。

26  
27    ○高見博英委員長

28    この通学合宿については、保護者からのニーズも非常にあってから、たくさ  
29    んいる中から抽選で選ばれているようなことを聞いております。子どもたちも  
30    楽しみにしているんじゃないでしょうかね。

31    ほかに何かご質問ないですか。

32    私のほうから1件、9月1日にありました政策推進本部会議の中で、先ほど  
33    学校用地取得についてというのが何か議題としてあったようですけども、何か  
34    わかっている範囲でお教えできる範囲があったらお願いしていいですか。まだ  
35    具体的などころがないということでは結構です。

36  
37    ○上山幸頭学校教育課長

38    西合志南中学校の東側に、山林と畑のがあるんですけども、そちらのほうの

1 用地を西合志東小学校の駐車場用地として購入するかという部分での提案をし  
2 たところ。市長としましては、給食センター用地等も考えられておる場所  
3 でございますので、学校教育課としては駐車場が現在必要であるという部分  
4 で、用地取得の際の目的を明確にした上で検討していく必要がありますので、  
5 市側に提案をしたところ。用地につきましては、大体6,000平米ほどあ  
6 りまして、駐車場は大体そのうちの1,000平米から2,000平米ぐらいで  
7 いいという部分がありますので、要するに、財政の件もありまして、どのよう  
8 に用地を確保していくかという部分での提案です。で、結果としましては、そ  
9 の用地については、駐車場用地としては、現時点では購入はしないと。東小学  
10 校の南側にあります学校農園を駐車場として整備するという結果になったとこ  
11 ろでございます。

12 また、学校農園の代わりとしましては、今後、グラウンド用地として購入を、  
13 考えておりますけども、地権者の同意が取れておりませんが、東小学校のおや  
14 じの会ですかね、卒業されたPTAの方たちの会がありまして、そちらで管理  
15 しているという関係で使用はできるということですので、そこを農園として活  
16 用したいというふうに考えておるところでございます。今後、用地については、  
17 給食センター用地、分離新設の用地とか、いろんな用地が考えられていきます  
18 ので、そういった点も含めて、どのような取り扱いをするかということで市側  
19 に提案をしたところでございます。

20 以上でございます。

21

22 ○高見博英委員長

23 ありがとうございます。非常に課題としてある大規模化に対応する必要が  
24 ありますので、その件で検討が行われているということで非常にうれしく思っ  
25 たところです。はっきりどの程度可能かというのは、今後の課題のようすけれ  
26 ども。

27 ほかに何かご質問ないですか。

28 次にまいりたいと思います。

29 本日は、議事については特にございませんので、次の日程2、報告事項にま  
30 いらいます。

31 1番目の平成26年度合志市就学指導委員会審議結果についての説明をお願い  
32 します。

33 はい、上山課長。

34

35 ○上山幸頭学校教育課長

36 合志市就学指導委員会審議結果についてご報告させていただきます。

37 9月12日に開催いたしまして協議・審議を行ったところでございます。

38 まず、1番のほうにあります。来年度入学児童で就学指導を要する子ども

1 についてということで、23名の対象者に対しまして協議を行いました。結果  
2 としましては、特別支援学級（学校）入級・入学が承認された児童ということ  
3 で10名について、承認をいたしたところでは、残り13名については保留で  
4 す。西合志中央小学校の1人が特別支援学校ということで承認をしたというこ  
5 とでございます。

6 2番目です。小中学校の通常学級在籍児童・生徒の学級変更等についてとい  
7 うことで、12名について協議・審議を行いました。結果、10名の方につい  
8 て通級指導並びに知的障害学級等への承認をしたところでございます。2名が  
9 保留となっております。

10 続きまして、3番目になります。特別支援学級の在籍児童・生徒の進級・進  
11 学に伴う学級変更等ということで、21名について協議を行いました。結果は  
12 ここに載せておるとおりでございます。12名が承認されたということでご  
13 ざいます。あと9名が保留になっております。また、今後協議を行っていくと  
14 いうことでございます。

15 以上でございます。

16  
17 ○高見博英委員長

18 今報告があったとおりですけれども、何かご質問ないでしょうか。

19 私のほうから、2番目の通常学級在籍児童・生徒の学級変更等についての一  
20 番下の第一小学校についてですけれども、これは1名が対象になったというこ  
21 とは、今度の学級編成については、そういう学級新設についての申請を出す  
22 ということですかね。はい、わかりました。じゃあ新設要望についてよろしくお  
23 願いします。

24 ほかにございませんか。

25 次にまいります。

26 10月の行事予定についてお願いいたします。

27 吉川審議員。

28  
29 ○吉川良二教育審議員

30 10月行事について、1日から説明してまいります。

31 10月 1日、合志南小学校経営訪問。

32 2日、管内教育長会議、

33 県市町村教育委員会連絡協議会教育長部会研修、荒尾市

34 7日、市内校長会議。

35 9日、ことば教育先進地視察、呉市

36 11日、市スポーツフェスティバル、県人権子ども集会。

37 12日、ふれあいコンサート

38 15日、市人推協学校教育部会公開授業研究会。

1 17日、第一小学校合志市指定学力向上研究発表会。  
2 23日、九州地区市町村教育委員会連合会総会、沖縄  
3 24日、市青少年市民会議並びにPTA特別教育講演会。  
4 28日、中央小学校経営訪問。  
5 29日、西合志中学校総合訪問。  
6 30日、市音楽会。  
7 31日、県市町村教育委員会連絡協議会、県との懇談会。

8 次回の教育委員会議の開催でございますけれども、予定では非常に難しいん  
9 ですけども、27日の月曜日を提案させていただきたいと思えます。

10  
11 ○高見博英委員長

12 定例の会議については27日が考えられるがということですが、委員の皆さん、  
13 いかがですか。ちょっと確認ください。

14 では27日、時間につきましては、午後可能ですか。それでは、27日の午後  
15 1時に勉強会、2時から定例会ということでご記入をお願いいたします。

16 今10月行事予定がありましたけれども、何かご質問ないですか。

17 念のために、学校訪問のときの集合時間を確認しておきたいと思えますが、  
18 8時だったですかね、8時10分。

19  
20 ○吉川良二教育審議員

21 細かいのを持ってきてないんですが。

22  
23 ○高見博英委員長

24 大体8時か8時10分ごろだったと思えますので、遅刻がないようによろしく  
25 お願いしときます。

26 それから、先ほどありました10月3日が郡市の教育委員会研修会、大津で  
27 あります。3時15分集合と通知が来ておりましたのでご確認をお願いしてお  
28 きます。10月予定でよろしいでしょうか。

29 10月行事については、以上で終わります。

30 その他にまいります。

31 最初に、議会報告をお願いいたします。

32 上原部長。

33  
34 ○上原哲也教育部長

35 議会の一般質問について概要を説明させていただきます。

36 9月17日から19日の3日間にわたりまして11人の議員さんが登壇をさ  
37 れました。その中で教育委員会に関する一般質問についての概要を説明させて  
38 いただきたいと思います。

1 まず、1つ資料ですけれども、お手元に配付してありますのは、答弁書が1冊と  
2 その別紙ということで2つお配りさせていただいております。

3 まず、第1日目になります。神田議員が一般質問されています。先ほ  
4 ど教育長からも説明がありましたとおり、学校についての大規模化、学童保育  
5 施設、それとサマースクールとか、2学期制とか、そういった部分で質問があ  
6 っております。1枚目にですね、子育て支援についてということでニーズ調査  
7 とか踏まえてというのがありまして、ここも学校施設と関連します。ここ  
8 もあげております。

9 3ページの下の方になりますけれども、学校教育課ということで説明文をあ  
10 げております。この内容は、現在、児童・生徒の増加によりまして、各学校増  
11 築工事、設計をやっております。その中で、合志南小と西合志南小、現在増築  
12 にかかる設計に取り掛かっているところですが、そこについてもですね、  
13 学童クラブの施設が必要だということで、市長とも協議しながら進めているわ  
14 けですけれども、学校の増築施設と一緒にですね、学童クラブの施設も学校の施  
15 設として中に入れようということで、設計の中に学童クラブの施設も入ったと  
16 ころで今協議しているところです。そういうことで、子育て支援課と学校教育  
17 課と連携をとって、調整をしながら施設の整備にあたっていますということ  
18 をここで説明しているところでございます。

19 それから、次のページになりますけれども、小中学校の大規模化ということで、  
20 これは6月の定例会でも同じような質問がなされております。時間外、100  
21 時間を超えるものとか、80時間とかですね、そういった職員が毎月どれくら  
22 いいるのかと、学校教育課のほうでは調書をとって、表にあげているところ  
23 ですが、それぞれの学校の取り組みについて、吉川審議員のほうから説明を  
24 いただいたところです。昨年と比べて本年は改善がみられるということで、時  
25 間外勤務をされる先生も少なくなっていると。また、その中では、授業時間と  
26 いうか、勤務時間が減った理由としましては、週1回の定時退勤日を設けると  
27 か、ノ一部活デーの実施をしたりとかいうことで、そういう取り組みが改善に  
28 結び付いているんだなということで説明を受けたところでございます。

29 その下の5ページですね、一番下になりますけれども、これが2学期制の導  
30 入について、教育長のほうで答弁をされております。それぞれの2学期制、3  
31 学期制、メリット・デメリットがあると、そういうことから次のページにな  
32 りますけれども、安易に何でも制度を変えないでほしいという保護者の声もあ  
33 りますということで、教育長のほうから、必要であれば今後も各学校の意見を聞  
34 いていきたいと思っておりますということで答弁をされております。

35 それから、次の、サマースクールについては、吉川審議員のほうから説明を  
36 していただいたところです。サマースクールの内容について説明があつてお  
37 ります。その中で、神田議員がなぜこういったことを言われるかというのは、や  
38 っぱりサマースクールについても各学校から、教職員の方が参加されていると。



1 夏休みにもかかわらずそういったそのサマースクールに出るということも職員  
2 からすれば、業務に対してちょっと考えるべきじゃないかということでの質問  
3 だったろうと思いますけども、これについては、後ろのほうの7ページの上の  
4 ほうに書いてありますけども、教職員の参加も年々増えていきますと、参加を希  
5 望する教職員は、出勤日の都合のつく日に1日だけ、午前中の2時間のみ参加  
6 してもらっていますということで、説明をしていただいているところです。

7 その下の学校教育課に対してのフッ化物の進行状況についてのご質問があり  
8 ました。課長のほうからは説明をしましたが、6月に準備委員会の費用を  
9 補正させていただいて、10月に開催するということが課長が答弁しましたけ  
10 ども、10月は遅いんじゃないかと、取り掛かりが非常に遅すぎるということ  
11 でご指摘をいただきました。今後、これについては、早急に取り組んでいくと  
12 答弁をしたところでございます。

13 次に、センター、給食のあり方検討委員会の結果についてのその内容報告を  
14 議会の方にはしておりますけども、それについては、神田議員のほうからは、  
15 この報告書については、センターありきの報告書になっているということで、  
16 あまりにも無謀といいますか、単独校のよさなり、そういったのも加えるべき  
17 じゃないかということでは指摘を受けたところでございます。

18 おおまかなところではですね、神田議員のほうからはそういった指摘を受け  
19 ております。

20 次になりますけども、坂本早苗議員から質問がっております。合志市のご  
21 当地キャラについてということで、ヴィーブルくんの名称と位置づけについて  
22 ということで、利用状況等その貸し出し基準はあるのかということでも質問が  
23 ありました。利用状況はボランティアで、職員がヴィーブルくんをそれぞれの  
24 イベントあたりで利用して、活動していただいているところですけども、年間  
25 10回から11回程度は出ているということで説明をしております。

26 また、貸し出し基準については、明確な部分がありません。今のところ主に  
27 市の職員が携わって、ヴィーブルくんを管理している状況でございますので、  
28 恒例となっているドレミの広場とか、ほかの一部の団体については認められた  
29 というか、今まで貸し出しをしていた団体については、それだけの実績があり  
30 ますので貸し出しをしていますけども、公に一般に貸し出すということまでは  
31 やっておりません。そういう分については、これから十分検討していく必要が  
32 あるのかなというふうに思っています。

33 また、今年、新調するための予算をとっております。現在、その作りかえる  
34 ことについて検討をしているところですけども、子ども会議の中で、中学生の  
35 意見からすればですね、もっとかわいらしくしてほしいというような意見があ  
36 りました。現在、キャラクターとしてのヴィーブルくんと、実物のヴィーブル  
37 くんとはちょっと形の差があるということで、バーチャル上といいますか、  
38 そちらのほうのヴィーブルくんの形に近づけるような方向で、新調していき

1 いと、新しく作りかえていきたいということで考えております。そういったこ  
2 とで答弁をしているところでございます。

3 それから、グラウンドの夜間照明ということで質問があつております。照明  
4 のあるグラウンドは幾つありますかということでの質問がありましたけども、  
5 また、利用状況はということで、主に今グラウンド、照明があるところについ  
6 てはですね、サッカーあたりが主になっているということで、夕刻の7時から  
7 10時までの利用になっていますということですね。それと土日、月曜日の利  
8 用が特にないのかなということでも説明があつております。その中で一番質問  
9 された部分がですね、栄グラウンドに夜間照明をつけてほしいというような質  
10 問がありました。特に要望は聞いてないけれども、地元の意見あたりを聞きな  
11 がら対応していくべきかなと。また、ジョギングをするのに暗いということも  
12 言われましたけども、まあグラウンドの照明ということだけでなくですね、地  
13 域のそういった明かりを照らすということであれば防犯灯ですかね、そういつ  
14 た設置も、考えるべきじゃないかということで、そこはまた総務課と協議して  
15 明るさ対策というか、照明等についてはですね、協議していきたいということ  
16 で説明をしているところでございます。

17 それから、池尻地区について開発が予定されております。今、建設課のほう  
18 では、その池尻地区の中心部分というか、西から東のほうに通す1本の道路  
19 がちょっと曲がりくねっていますので、それを直線に直すための道路改良を行  
20 うということでは予算化をされていますけども、そこをですね、どういった開  
21 発になるのかということで質問がありました。その中で、クラブハウスという  
22 のが計画の中にあがっておりまして、そのクラブハウスを地域のコミュニティ  
23 施設、西合志でいうと市民センターになりますけども、そういったコミュニテ  
24 ィ施設をつくってもらえないかというような質問でございました。この池尻地  
25 区につきましては、道路は市のほうで整備しますけども、あとの開発につい  
26 てはですね、民間主導ということで、組合施工による開発ということで、市のほ  
27 うの主導ではありませんので、どういった家並みというか、年齢層の方が入  
28 るかどうかもちょうとその辺の確かな部分がないということで、高齢者向けの  
29 ですね、宅地になるのじゃないかということは政策課のほうでは話があつており  
30 ますけども、そこは組合施工ということで、民間の施工ですので、そのクラ  
31 ブハウスをですね、市のほうでということは考えられないと。その土地を市  
32 で買うまでしてするという事になればまた条件は別ですけども、今のところ  
33 は、そういう計画もないということでしたんで、市民センターについては、ま  
34 た別の角度で捉える必要があると。西合志のほうの区域はコミュニティの関連  
35 があります。5つのコミュニティに分かれていますけども、合志のほうは、コ  
36 ミュニティという関連が今のところありません。そうすることでは、まあ合志  
37 市のほうをどういった形でコミュニティを形成していくのかということも、そう  
38 いったのも考えていかないと、いくらここにコミュニティ施設がないからここ

1 につくってくれと言ってもですね、ほかの地域も、合志地域ありますんで、そ  
2 ういう部分から検討していかないとこのコミュニティというのは解決化されな  
3 いということで、これはもう別問題ですよということで答弁をしております。

4 次の上田欣也議員ですね、熊本マンガミュージアムプロジェクトについてと  
5 いうことで、この③のところ、図書館、歴史・郷土資料館、公文書アーカイ  
6 ブをどう扱うのかと。私もよくわからなかったんですけども、熊本マンガ博物  
7 館プロジェクトということで、熊本県全体をですね、1つの博物館に例えて、  
8 それぞれの自治体というか、そういったその施設、図書館とか資料館とか、そ  
9 ういうところを1つの拠点といいますか、マンガのいろいろな分野、分けてそ  
10 れぞれの特色を生かしたその施設にそういったマンガをですね、置いてはどう  
11 かという話だったらしいんですけども、そこまではちょっと話はいかなかった  
12 んですけど、公共施設のかかわりとかですね、そういう部分では市としてです  
13 ね、かかわっていかねばならないんじゃないかということでは、提案があ  
14 ったところです。また、熊本出版文化賞への申請もですね、今度「カタルパの  
15 樹」を製本しました関係上、そういったのも申請をしておくべきではないかと  
16 いうことでも提案を受けたところでございます。

17 それから、次の尾方洋直議員の一般質問です。防犯対策についてということ  
18 で、青少年の徘徊防止策ということではですね、これについては、吉川審議員  
19 のほうからご説明をいただきました。中学校区での生徒指導ネットワーク会議、  
20 また校区の区長さん、民生委員、少年補導員、更生保護司会、学校評議員、P  
21 TA会長とかですね、小学校長が集まっての現在の状況説明と、学校としての  
22 今後の取り組み、関係機関との情報共有化などについて協議していますという  
23 ことで説明がっております。児童相談所、県警、関係学校との情報共有化も  
24 やっていますよということで、しっかりそういった部分ではですね、学校も取  
25 り組んでいますよということで説明がっております。今後ですね、関係機関  
26 と連携を取りながら、さらに取り組みを強化していきたいということで説明が  
27 っております。

28 それから、次のストーカー規制法ですけども、ここは特に質問はなかったよ  
29 うに思います。

30 地域防犯活動に対する支援ということで説明をしております。学校応援団と  
31 いうことで、児童生徒の安全確保に努めていただいていると。活動に対する学  
32 校としての支援として次のようになっていますと。1つ目が年度当初の対面式、  
33 2つ目が学習の成果を発表する場に招待して感謝の気持ちを伝えたりというこ  
34 とでは活動をやっていますと。3つ目に年度末にですね、お礼の手紙を届けたり、  
35 謝恩会あたりに招待していますよということでは、地域の方々とのふれあ  
36 いを大事にしていますよということで説明がっております。

37 その下の不登校の実態についてということで、特に不登校傾向児童生徒につ  
38 いてはですね、去年の14名から5名減少していますと。各学校が危機感をも

1 　　って関係機関と連携し体制を整えて取り組んできたことで減少しているという  
2 　　ふうに感じていますと、説明をしているところでございます。

3 　　次に、青木照美議員の質問でございます。この質問の大きい部分は合志中の  
4 　　西側に6・7本の大きな大木がありまして、その道路があるんですけども、  
5 　　枝が落ちていると。大きな大木で枝といっても大きな木になって枯れて落ちて、  
6 　　下を通る人たちに被害が及ぶんじゃないかということで、こういった大木の処  
7 　　理を早急にしてもらいたいということでした。ただ建設課のほうで多分処分す  
8 　　るということであれば予算化をするということでしたけども、地籍の領域がは  
9 　　っきりしていないということで、地権者との境界もはっきりしないような部分  
10 　　ですので、そういった部分を早急に整理する必要があるということで、そこを  
11 　　はっきりしないと、どちらがどちらと、木もですね、1つの個人の財産という  
12 　　ことにもなりますので、そういった部分も含めて補助金制度にするのか、市が  
13 　　きちっとできるような体制を、そういった検討・協議をお願いしたいというこ  
14 　　とでございました。

15 　　学校では、それぞれ通学路あたりはですね、年に1回か2回、危険箇所あた  
16 　　りをPTAと一緒に、通学路をまわって点検しているところですけども、ここ  
17 　　の部分については、報告がまだあがってない部分だったということで、今後は  
18 　　こういった部分も、気をつけていかなければならないなというふうに感じたこ  
19 　　ろでございます。

20 　　それと松井議員の質問になります。危険ドラッグ対策について、市の取り組  
21 　　みということでも、総務課のほうで答弁をさせていただいているところです。  
22 　　総務課の文面を読んでいただければ、脱法ドラッグが非常に危険だと、政府を  
23 　　あげて取り組みを強化すると強調されていますと、こういった国の対策あたり  
24 　　を説明されているところですね。

25 　　それと次のページ、26ページですけども、人権のまちづくりについてとい  
26 　　うことで、来年合併10周年に向けての人権啓発の進め方について、このL  
27 　　GBTの啓発については、時間がなくて質問がありませんでした。これについて  
28 　　も、別紙を皆さんのお手元に配っておりますけども、こういった形で人権啓発  
29 　　教育課のほうから説明を行っております。質問の順番はこの内容どおりで質問  
30 　　に対する答弁を行っております。アンケート調査に対するこういった内容だっ  
31 　　たのかとか、そのアンケートに対して今後こういった課題が見えてきたのかと  
32 　　かいうことでは質問がありまして、課長のほうから、適時答弁をしているとこ  
33 　　ろでございます。

34 　　それから、市長からも一言ありましたけども、気付きが大事だと、あとパワ  
35 　　ハラあたりも自分なりに気付かないうちに出ているというか、そういった部分  
36 　　を気付きながら、勉強をしていかなきゃならないと、まあ個性は認めなければ  
37 　　いけないとか、その啓発活動も継続していく必要があるということでは、説明  
38 　　を受けたところでございます。

1 また、教育長には、人間の善性について、提案というか、質問がありまして、  
2 教育長からその旨説明をしていただいております。アンネフランクの部分です  
3 ね。

4 それと人権のまちづくりについてということでも教育長からご説明をいただ  
5 いたところでございます。

6 次に、3日目になりますけども、来海恵子議員から教育長の抱負ということ  
7 で、ここも教育長から抱負をいただいております。学校は夢を語られるところ  
8 だということで説明をされています。志、夢を持って自己実現に向け、自らの  
9 進路を切り開いていく、夢に向かって挑戦する子どもを育てていきたいという  
10 ことでは、教育長のほうから説明があつております。いろいろコミュニティス  
11 タール、地域ボランティア、先生の役割、そういった部分でいろいろな提案な  
12 り、議員の思いなりを発言されておりました。

13 また、土曜日授業についても教育長の思いを説明していただいております。  
14 教職員の負担が増加するようなことがあつてはならないというようなことで、  
15 現状維持を推進するが、今後課題が出てきたら再検討していくということで、  
16 教育長から説明があつているところでございます。子どもが健やかに育つため  
17 に、そういった部分でも説明をされているところでございます。

18 次に、松本龍一議員から、ヴィーブルくんについての質問があつています。  
19 これは先ほど坂本早苗議員の質問でもあつておりますけども、生い立ち、ポテ  
20 ンシャル、今後どのように活用していくかと、運用方法、その中でも商標登録  
21 はしないのかということ、質問があつておりましたので、これは別紙の後  
22 のほうにも答弁書を載せておりますけども、まだ知名度が低いのではないかと  
23 いうことで、今後このキャラクターをどんだん市のキャラクターとしてPRし  
24 ながらいろいろなグッズなり、そういったのも考えなければいけない時期にき  
25 たときに商標登録あたりも考えるべきじゃないかと思ひますんで、そういった  
26 部分も今後の検討課題じゃないのかなと考えております。

27 最後の濱元幸一郎議員からは、学校給食のあり方庁内検討会の報告内容につ  
28 いて質問をされました。食育は教育だと、教育イコール食育ということで、何  
29 で切り離すんだというようなことを言われていました。これは庁内あり方検討  
30 委員会での報告のまとめですので、検証結果ということでは、西合志のほうの  
31 単独校をセンター化したほうが良いと。それと今あるセンター、合志のほう  
32 にあります給食センターについては、給食調理について委託したほうが良いと  
33 いうようなことで、なぜそういった形になるのかというのは説明をしたんです  
34 けども、センター化、西合志区域の単独校を1つのセンターに集約したらどう  
35 かという意見については、児童生徒数が増える中で、普通教室の増築、また学  
36 童クラブの施設の増築が進んでいると。そういう中で、敷地の部分ではもう厳  
37 しい部分がありますよということで、また、そこを建て替えるにしてもですね、  
38 ほかに別の用地が必要ですので、そういった部分の用地の確保もできないと。

1 また、そういった大規模校では、教職員の駐車場も足りない部分がありまして、  
2 そういった部分では、もう学校の隣に土地を買って給食室をつくるのかとか、  
3 そういうことも考えられますけども、それぞれの学校で給食用地を買ってする  
4 ということになる、相当な費用がかかりますので、それは1つの集約していく  
5 要素じゃないかということも1つあります。また、センターと単独校、それ  
6 はもう物理的には非常に違いますんで、それぞれいいところ、悪いところいっ  
7 ぱいあります。どこを主として活用というか、その単独校がいいというんだっ  
8 たらば、なら市としてはこういう部分がどうしても実施しなければいけない部  
9 分があるから単独校にするんですよとか。やっぱり市の方針としてですね、ど  
10 こを優先すべきかというのはやっぱり強く説明していく必要があるのかなど。  
11 新聞のほうにも掲載されておりましたけども、1つの布石という形では、市民  
12 の方にはこういうことを市のほうでは考えているんだなということでは1つ質  
13 問していただいてよかったのかなというふうに思ってますんで、今後いろん  
14 な形で、市民の方から意見があると思えますけども、それぞれ意見を聞きながら  
15 今後改善される分は改善していきたいというふうに思っています。今後、その  
16 進め方については、市長と協議しながらPTAとの協議もしていかなければい  
17 けませんので、その進め方あたりをまた今後協議していきたいというふうに思  
18 っています。

19 以上です。

20

21 ○高見博英委員長

22 どうもありがとうございました。

23 議会報告について、何かご質問はございませんか。

24 田中委員。

25

26 ○田中安子委員

27 尾方議員の質問に関連して、翌日の新聞に載っていましたが、生徒指導ネッ  
28 トワーク会議というのが、これは西南中だけではなくて、ほかの学校でも開催  
29 されているのでしょうか。また、今1回目がありましたその後何回かあった  
30 のか、そのあたりの状況を詳しくお願いいたします。

31

32 ○高見博英委員長

33 今の件について、吉川審議員。

34

35 ○吉川良二教育審議員

36 中学校区の生徒指導ネットワーク会議は、7月に西南中で1回行われました。  
37 今度、10月に合志中学校校区であります。西合志中学校が未定なんですけど  
38 も、3中学校にネットワーク会議を今年度中に開催をしてもらおうという運びで

1 考えております。それを統括するために合志市の生徒指導ネットワーク会議、  
2 そのもう少し上層部、本体になりますけど、そちらも年度内に組織をして、2  
3 月ぐらいに1回、今年度開催をしたいというふうに考えています。基本的には、  
4 その本体の会議を年に1度、それから中学校区では、特になければスタートと  
5 終わりに年間に2回ぐらい、必要に応じて臨時というようなところで開催をし  
6 ていく運びでございます。

7  
8 ○高見博英委員長  
9 田中委員。

10  
11 ○田中安子委員

12 合志版コミュニティスクールという考え方からして、その中学校でそのよう  
13 な会議をされるのはとてもいいことだと思います。地域の方に学校の実情を聞  
14 いていただく。そして、地域の方も共にその子どもを育てていただくというこ  
15 とで、これは大変いいことではないかなと私は思いました。

16  
17 ○高見博英委員長

18 ありがとうございます。

19 ほかにご質問ないでしょうか、

20 ございませんでしたら、議会報告については以上といたします。先ほど、当  
21 初言いましたように、議員の方々も学校教育関係には非常に興味を持って毎回  
22 どなたかが質問されますので、そういう意味で、その議員の方の質問を受けな  
23 がら私たちのほうもいろんな面で検討していかなければならないと感じたところ  
24 です。

25 それでは、その他に何かございませんか。

26 私のほうから1つ希望ですが、実はずっと前に菊池管内の教育委員長会とい  
27 いますか、委員長での懇親会をしておりますが、その際に出たのがですね、議  
28 事録の公開、本市もホームページで公開をしておるわけですが、その中にでき  
29 たら教育委員の動き、例えば、9月なら9月に教育委員としてこういうものに  
30 参加したと、そういう活動状況も簡単にでもちょっと入れとったらどうだろう  
31 かということが意見として出ました。といいますのが、ある委員長さんがおつ  
32 しゃるには、教育委員は何ぼしょつとな、何しよらんとじゃなかつなというこ  
33 とで、具体的な活動状況をご存じない市民の方がたくさんいらっしゃるから、  
34 やはり教育委員もいろんな活動をしているんだということをみんなに知らせて  
35 おいたほうがいいんじゃないかというご提案がありましたので、教育委員に関  
36 係あることで、行事等で参加しているとか、そういう活動状況、主なところだ  
37 けで結構ですので、ちょっと大変かと思いますが、教育長さんについては  
38 はもういろんな活動があっているという認識は持っていらっしゃいますので、

1 一般的な教育委員、私たちのいろんなどころに参加していることについてです  
2 ね、学校訪問以外でもちょっと走り書きでもいいですので、書いていただきたい  
3 と思っております。よろしいでしょうか。

4 本日の勉強会については、4月当初に行われました全国標準学力調査、生活  
5 状況調査についての結果について分析をして、今後いかなる方向で公表してい  
6 くかということについていきたいと思えます。

7 まず、審議員のほうから現状についての説明をお願いいたします。

8

9 ○吉川良二教育審議員

10 平成26年度4月22日に開催されました、全国学力・学習状況調査の結果  
11 の小学校分と中学校分でございます。簡単に概要だけご説明申し上げますと、  
12 まず、小学校のほうは国語A、国語B、算数A、算数B、4つの領域において  
13 すべて全国平均を上回るという結果になっております。中学校のほうは、数学  
14 Bが全国平均を上回っておりますけれども、その他の3領域、国語A、国語B、  
15 数学Aについては全国平均を若干下回るのところになっています。こういう結果  
16 で、全国学力・学習状況調査は、この教科の調査と同時に、あと児童生徒の意  
17 識調査もございましたので、その意識調査も含めて、今回、合志市教育委員会  
18 として公表していきたいと考えます。

19 では、具体的にどういう内容にしたかといいますと4枚綴りのものをごらん  
20 いただきたいと思えます。まず1枚目が全国学力・学習状況調査についての説  
21 明でございます。対象者、それから期日、それから調査項目について1枚目に  
22 あげております。

23 2枚目が教科に対する調査結果ということで、合志市の小学校、中学校と県、  
24 それから全国の平均正答率を比較したものをそこにあげております。先ほど説  
25 明したような結果がそこから伺えるかと思えます。

26 3枚目は、経年比較ということで、合志市と全国の平均正答率を平成25年  
27 度と26年度を比較したものを載せております。これからもわかるように、小  
28 学校では国語、算数両方において伸びがみられると。中学校においては、数学  
29 において伸びがみられるが、国語においてやや不振傾向にあると、課題がみら  
30 れるということです。

31 こういったことを含めて、本年度、児童生徒の質問紙調査結果という中に、  
32 クロス集計を付け加えられておりましたので、これも含めて結果とその児童生  
33 徒の生活習慣、学習習慣の関係をみるという観点から、次の4点、自尊感情、  
34 それから言語活動、それとスマホ・ケータイの使い方、それから、家庭におけ  
35 る親子の触れ合いという4点について少しまとめたというようなことでピッ  
36 クアップをしております。

37 まず、自尊感情につきましては、小学校ではおおむねその全国平均とそう違  
38 いはございませんが、中学生にあがると自尊感情が全国平均に比べて10ポイ



1   ント近く下回るという結果になっています。

2   それから、2つ目の言語活動ということでまとめておりますが、自分の考え  
3   や意見を発表する。あるいは最後まで話を聞く。これについても小学校におい  
4   て、全国平均を下回ると。さらに授業改善が必要であると。ただ、ここについ  
5   ては、中学校において大体回復傾向が見られるというような結果になっていま  
6   す。

7   スマホ・ケータイの使用につきましては、ゲームを含めてその使用、活用す  
8   る時間が非常に長いということです。このことがやはり学力の向上というもの  
9   と関係をしているということが言えます。そういったことも含めて、幼保小中  
10   の連携あるいは家庭との連携、こういったことを通して改善していく必要があ  
11   るということです。

12   最後に、家庭における親子の触れ合いということで、親子の会話がたくさん  
13   ある家庭においては、やはり学力が高いという結果が出ています。ここらあた  
14   りも非常に興味のあるところがございますので、こういったことをしっかり啓  
15   発していきたいというふうに考えます。

16   今後に向けてということで、2点まとめております。1点目が、習得と活用  
17   をキーワードとした授業改善を今後も継続していく。それから、クロス集計の  
18   結果をしっかりと受け止めて、学力と生活習慣・学習習慣の関わりを明らかにし  
19   ながら取り組んでいくということで書いております。

20   こういう形で合志市の全国学力・学習状況調査の結果を公開していったらど  
21   うだろうかということで提案をさせていただきます。

22   以上でございます。

23

24   ○高見博英委員長

25   ありがとうございました。

26   小学校においてはおおむね全国平均、あるいは県平均をおおむね上回って非  
27   常に良好な成績であったということ。ただ、中学校においては、まあ大体県・  
28   全国平均並みだけれども、国語については、少し下回っているところがある  
29   ということで、そういうことが見えてきたということです。

30   それから、経年比較の中で、昨年度よりも下がっているところ、上がってい  
31   るところありますが、特に中学校の国語については、昨年度より下がっている  
32   状況が見えるわけですが、この経年比較につきましても、全員が去年も受験し  
33   た結果に基づいての比較であるということを基にしながらしてありますので、  
34   それも1つの結果の比較資料としては意義があるんじゃないかというふうに考  
35   えております。

36   今説明を受けた中でご質問はないでしょうか。

37   田中委員。

38

1 ○田中安子委員

2 この結果を見せていただきまして、小学校で大変いい結果が出ていますし、  
3 中学校は県平均並みという結果が出ています。この学力調査というのは、ここ  
4 がゴールではなくて、ここが今からの出発となる資料だと思います。よかった  
5 なら、なぜよかったのか。あんまりよくなかったら、どうしたら伸びていくの  
6 か。そういうことを考える資料になると思います。小学校がよかった、私たち  
7 は昨年合志市内の小学校いろいろ見せていただきました。授業のやり方とい  
8 いますか、思考力、表現力、そういうものを考えた、子どもたちに考えさせる授  
9 業、自分の考えを発表させる授業、そういうものをたくさん見せていただきま  
10 した。そういう成果がここに出ていると思います。

11 それから、中学校については、一番気になったことは、自尊心が低いとい  
12 うことです。それともう1つは、スマホ・ケータイの使用時間が全国、県平均  
13 を超えているということです。子どもたちがやる気を出して、勉強するため  
14 にはどうすればいいかということは、家庭とも連携しながら考えていく必要があ  
15 るんじゃないかなということを思いました。

16 以上です。

17

18 ○高見博英委員長

19 ありがとうございます。

20 ほかに何かご意見、ご質問ないでしょうか。

21 坂本委員。

22

23 ○坂本夏実委員

24 私も意見になりますが、田中委員同様に、特に小学校においては、子どもを  
25 見ている私たちもとてもわかりやすい、子どもたちの目がもうしっかり先生方  
26 に向けられている、そういうところでとても先生方も研究なさって、これが学  
27 力向上につながって、結果として出ているんだなというところをとても感じて  
28 いるところです。

29 中学校に入ったとたんに、教科ごとにはなるという違いもありますが、国語  
30 などが下がるというところでは、これは家庭内においてゲーム機ですね、スマ  
31 ホと同様にゲームというのは、もういろんな形でゲームの機械を持っておいま  
32 す。そして、ゲームがとても進化しておりますので、ここに子どもたちが集中  
33 してなかなか家庭のほうでゲームに集中すると会話も減る、学力も減る、睡眠  
34 時間が減るというところで、ここをまあ総会等を通じてですね、親のほうにき  
35 ちんと伝わっていけばいいのではないかと思いました。

36 以上です。

37

38 ○高見博英委員長

1 はい、子どもたちの生活習慣関係とのつながりですね、学力との相関が見ら  
2 れますので、そういうところについてやはり保護者に大きく啓発していく必要  
3 があるだろうということでした。

4 緒方委員。

5  
6 ○緒方克也委員

7 ここに4つある中で、私も子どもがおりますけど、特に家庭における親子の  
8 触れ合い、スマホ・ケータイの使い方、やっぱり普段の生活習慣とか、やっぱ  
9 そうなのが学力にもつながるのではないかと、私も実感しております。

10 以上です。

11  
12 ○高見博英委員長

13 やはり結果を見て、先ほどありましたように、よかった点がどういうところ  
14 だったのか。それから、今後改善すべきところはどういうところなのかという  
15 ことを、これを資料にして、各学校で進めていっていただきたいということだ  
16 と思います。確かに、小学校あたりにおいては、コミュニティスクールの活用  
17 とか、あるいはことば教室の充実とかそういう面が2年間ありますので、そう  
18 いうのも1つの子どもたちの成績が上がった点には寄与しているのじゃないか  
19 というのは、1つ思われるわけですね。

20 何か、教育長、何か感じられたことをお願いします。

21  
22 ○惠濃裕司教育長

23 まず、小学校がこれだけ伸びたということは、率直に学校を評価していき  
24 たいと、また励ましをしていきたいと思っています。

25 全国学力・学習状況調査というと、主に学力のほうに、重きがいきますけど  
26 も、子どもたちの生活習慣にも、ぜひ目を向けて改善につなげていってほしい  
27 など思うところです。

28 また、中学校の自尊感情が低いというのもありましたけれども、やはり先生  
29 方が日ごろの授業を通して規範意識を育てるといいますか、また、子どもを認  
30 め、励まし、伸ばす、お互いにですね、そういった機会をつくって知識的風土  
31 といいますか、そういったのを醸成して、本当子どもたち全員にわかる喜びを、  
32 味わわせるような、そんな授業改善に取り組んでいってほしいと思っています。  
33 もうここに課題はわかっているわけですから、それをぜひ指導改善に生かして  
34 ほしいなと思います。

35 以上でございます。

36  
37 ○高見博英委員長

38 ありがとうございました。

1        それでは、結果等についてはですね、大体理解できたところがありますので、  
2 今後公表にあたってですね、気をつける部面というのがあると思います。まず、  
3 各学校ではどういうふうに公表するようにしているのか、ちょっと説明をお願い  
4 します。

5        吉川審議員。

6  
7 ○吉川良二教育審議員

8        委員会としてはですね、このように合志市全体の概要ということで数値あた  
9 りを出していきますけども、各学校は数値では出さないと。各学校の今回の結  
10 果について文章表現で保護者のほうには公開をしていくということで、取り決  
11 められております。

12        以上でございます。

13  
14 ○高見博英委員長

15        各学校については、今説明があったとおりですが、ただ保護者からすると結  
16 果についてがその自校の状況のみという形になりますので、保護者の中には市  
17 全体の動向といたしますか、そういう結果についても知りたいという方もいらっ  
18 しゃると思います。この公表というもの、市全体については、ホームページの  
19 中に何らかの形で公表することになるわけですが、学校から報告する、その書  
20 類の下の方でもいいから、市全体については市のホームページをごらんくだ  
21 さいという形でもちょっと書いておくと、保護者あたりにも興味があられた方は  
22 見られるんじゃないかなと思いますので、その点についても配慮をお願いした  
23 いと思います。

24        ほかに何かございませんでしょうか。

25        ございませんでしたら、ちょっと時間が足りませんでしたけれども、今あり  
26 ましたような方向で今後公表といたしますか、ホームページに掲載してもらって、  
27 先ほどの資料等については、今後もう少し精査しながら検討していただいて公  
28 表するというようお願いしたいと思います。

29        以上で学習会については終わりたいと思います。

30        次回については、いかがでしょうか。

31        田中委員。

32  
33 ○田中安子委員

34        次回については、今いろいろな教育の課題とか、たくさんありますが、来年  
35 度を目指してどのようなことに力を入れていっていいのか。これは事務局のほ  
36 うで来年度の予算を今後立てられていきますが、こういうことができたらい  
37 なみたいなところを委員の中から意見を出して、考えていけたらと思いますけ  
38 ど、いかがでしょうか。

1  
2  
3  
4  
5  
6  
7  
8  
9  
10  
11  
12  
13  
14  
15

○高見博英委員長

ほかに何かありませんでしょうか。ございませんでしたら、次年度の方向性を事務局から提示していただいて、教育委員としても予算関係も含めながらこういうところにもう少し力を入れたらどうだろうか、それぞれのご意見を伺ってですね、次年度の計画に活かしていく方向を考えていきたいと思っておりますので、資料については、主な点だけで、箇条書き的で結構ですので、あんまり大きな資料にならなくて結構です。検討することがわかるような形で結構ですので、ご準備をお願いしたいと思います。

それでは、以上をもちまして平成26年度第8回教育委員会9月定例会を閉じたいと思います。

ありがとうございました。

午後0時05分 閉会